

うしあむら

雲南市大東町南村234-1 TEL0854-43-2705

～いつまでも住み続けたい海潮～

第110号

令和7年7・8月



←ホームページ



7月27日(日)、神楽の宿を会場に「第34回夜神楽大会」を開催し、大盛況で終了しました。ご来場いただいたみなさま、夜神楽大会実行委員会のみなさま、ありがとうございました。



だれでも食堂「ピース」がはじまりました

海潮交流センターを会場に、だれでも食堂「ピース」(「海潮地区こども食堂」)が始まりました。海潮地区こども食堂運営委員会(代表・田部修二)が運営します。一人で食事をする大人も多い時代ですが、この食堂は大人も子どもも参加できます。第1回目は7月29日(火)に開催され、50名の参加がありました。今後の開催は不定期ですが、告知放送でお知らせしますので、お気軽にご参加ください(参加費300円、予約が必要)。

だれでも食堂 「ピース」



海潮地区子ども食堂運営委員会では、だれでも食堂「ピース」のお手伝いをしてくださる方を募集しています。調理に限らず、受付や配膳、後片付け、掃除、食材の提供等々どんな事でも助かります。興味のある方は海潮交流センターまでお知らせください。よろしくお願いします。

令和7年度 小地域ネットワーク会議を開催しました

6月13日(金)、地域で要支援者の支援について考える小地域ネットワーク会議を開催しました。会議では、雲南市人権センター 大坂健一郎さんのお話を聴いたあと、感想や地元自治会の「災害時要支援者名簿」を確認し、自治会での災害時の対応について見直す点はないかなど民生委員担当地域別に分かれて話し合いました。

このような形式で会議をするようになって今年で3年目ですが、「災害時要支援者名簿」の様式のバージョンアップや支援する側が仕事で不在の場合はどうしたらいいか、緊急連絡網を作っているが実際にやってみることも大事だ、ラインで連絡網を作っている自治会もある、名簿にない人でも支援が必要だと思う人がいるがどうしたらいいかなどの意見が出ました。そして、いざ災害時に対応するためには、“どげしと～かね”などのなにげない声かけやつきあい、普段のコミュニケーションが大事だとの意見が出ました。

「無意識の思い込み～地域で安心して暮らすために～」

講師:雲南市人権センター 大坂健一郎さん

これらのイラストを見て、
どんな人を想像しますか？



白バイは女性警察官、グローブは世界チャンピオンにもなったボクシングジム経営の女性、洗濯物は家事大好きな男性でした。

私たちは日頃無意識に“そんなものだ”と思い込んでいることはないでしょうか？その無意識の思い込みをアンコンシャス・バイアスといいます。これは生まれて育つ過程で育まれるモノの見方等のクセで、誰もが持っているものです。持っているだけでは問題にならないが、それを押し付けたり決めつけたりすると傷つく人がいます。日常の会話で思い込んでいることがあるかもしれません。相手はみんなに話せない事情(おもい)も抱えているかもしれない、という気持ちをもって相手の言葉を受け止め対話することにより、異なる意見、価値観を受け入れる地域の寛容性が育まれます。

年を取ると誰もが少なからず要支援者になる可能性が高くなります。そうなった時、自分はどんなんだろうかと考えてみましょう。防災の取り組みは人権の問題であり、地域づくりであり、地域のあり方を考える機会ともなります。

9月1日は防災の日です。非常持ち出し品の見直しや避難場所、避難ルートなど、いま一度「備え」について考えてみましょう。今年のうしおまつり(10月5日(日)海潮小学校で開催)では、防災コーナーを開く予定です。みなさん、ぜひお越しください。



6月16日(月) 海潮小学校であいさつ運動



9月から海潮小学校は旧海潮中学校に移転します

7月12日(土)、13日(日)に小学校移転に伴う校舎見学会がありました。子どもの頃に過ごした校舎を歩き懐かしんだ方も多かったことと思います。18日(金)には終業式と海潮小学校お別れの会があり、地域の方も参加しみんなで校歌を歌って校舎との別れを惜しみました。新しい校舎でもたくさんの楽しい思い出を作してほしいです。

小学校移転にともない子どもたちの通学路も変わります。今まで以上に車の運転等に注意して、みんなで子どもたちを見守っていきましょう！



海潮地区出身戦没者慰霊祭が行われました

6月23日(月)、戦没者遺族会海潮支部主催による慰霊祭を弘安寺において執り行い、11名の遺族の方に参列していただきました。

今年は戦後80年の節目の年を迎えました。私達はあらためて過去の戦災を振り返り、その記憶を心に刻み、平和な社会を実現しなければなりません。

戦没者遺族会海潮支部事務局 山根和幸



7月3日(木)、「うしおっ子田んぼ」の田車押し作業を行いました



第17回 サマーウォーキング

8月2日(土)、6時30分に八雲山林道駐車場に集合し、須我神社奥の宮(夫婦岩)、八雲山をウォーキングしました。



6月の布切りボランティアへのご協力、ありがとうございました！

6月24日(火)に海潮地区内の介護施設(簸の上園およびゆりさわ)へ寄贈させていただきました。

今年も大変喜んでいただきました。ご協力をいただいたみなさま、本当にありがとうございました。



昨年、山王寺へ移住してこられた和田さんご夫妻をおたずねしました。松江市出身の清二さんと青森県出身の祐依さん、自宅近くの農地を借りて米や野菜の栽培を始め、自宅にはパッションフルーツやバナナの苗木があったり、庭の鳥小屋には「岡崎おうはん」というニワトリがいたり、自給自足のベースを整えながら山遊びのできる山王寺での生活を毎日忙しく楽しんでおられます。



愛犬「シタ」ちゃんとニワトリを抱いて

清二さんは大工仕事や訪問入浴介助の仕事をされ、頼まれれば知人宅の改修をすることもあるそうです。祐依さんは自宅で農作業やチラシのデザイン等の仕事をされていて、先日は近くのカフェ「下上屋」のメニューも作成されたそうです。



先日、ご近所さんから梅をたくさんいただき梅シロップや梅干しを作られたそうで、美味しい梅ジュースをごちそうになりました。自治会の集まりやお祭りにも参加されるそうで、「ここには都会にはない人と人との付き合い方があり、持ちつ持たれつの関係がありがたい。」と話しておられました。

(取材:細田、福間)

9月

今後の予定

★うなんん幸雲体操

4日、11日、18日、25日(いずれも木曜日)

9:00~10:00 海潮交流センター

★9月24日(水) 移動スーパーとくし丸

10:00~10:50 海潮交流センター

どなたでも買い物できます。

10月

★うなんん幸雲体操

2日、9日、16日、23日、30日(いずれも木曜日)

9:00~10:00 海潮交流センター

★10月5日(日) 第36回うしおまつり

9:00~16:00 海潮小学校

★10月19日(日) 大東よいとこ祭

9:00~15:00 大東交流センター

★10月22日(水) 移動スーパーとくし丸

10:00~10:50 海潮交流センター

どなたでも買い物できます。

郵送大腸がん検診の申込みは 交流センターでできます

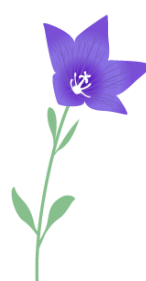


【対象者】40歳以上の方

【受付期間】9月1日(月)~9月30日(火)

【負担金】500円(70歳以上の方・生活保護世帯対象者は無料)

**早期発見が大事です！検査は自宅で簡単に
できます！大腸がん検診を受けましょう！**



海潮地区振興会福祉基金に
お預かりいたしました。
ありがとうございます。

ご寄付の御礼
○香典返し
佐々木 宏行 様(北村)
石倉 栄 様(北村)
磯遊 勝 様(南村)